

1. 件 名：原子炉格納容器圧力逃がし装置と同等の機能を有する設備について

2. 日 時：令和5年3月31日 13:15～13:30

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

川崎企画調整官、反町専門職

日本原子力発電株式会社

発電管理室 警備・防災グループ 部長 他1名

5. 要 旨

原子力規制庁から、緊急時活動レベルの見直し等への対応に係る会合にて事業者から説明があった原子炉格納容器圧力逃がし装置と同等の機能を有する設備について、具体的な説明を求めた。

日本原子力発電株式会社より、計画中の特定重大事故等対処施設が、原子炉格納容器圧力逃がし装置と同等の機能を有することについて説明があった。

6. その他

配布資料：なし